

# 市の求める職員像、今後の募集方向は！

濱口 正曉 議員



**濱口** 市の将来を見る時、新規採用職員の資質が大事になると思うが、平成26年度、社会人経験者1人の募集に至る経緯とその狙いは。

**総務課長** 社会人枠は今回初めての募集で、その考え方は社会人として培ってきた知識や能力を行政の中で大いに生かし、市の組織や職員の中に新しい風が吹き込まれることを期待している。

**市長** 今の公務員にはない「稼働」という発想を持って、海外でも対応できる人材が応募されて来たらいいと思うている。

**濱口** 合志市の採用方針として求める職員像をどう設定しているのか。

熊本市では「高い志を持つ新しい人材」が求められ、福岡市では「市民から信頼される人材」を期待している。と募集要項に記載されている。

**総務課長** 本市が目指す職員像として5点を掲げている。①人権意識、②市民感覚③チャレンジ精神④経営感覚⑤説明責任のそれぞれを有する人材を求めるとしている。

**市長** 合志市を担っていく職員に對

して望むことは①緊張感をもち、②「報告連絡・相談」を履行する環境をつくり、その上できちんと育てることが大事だと考えている。

**空き家管理のしくみ**

**濱口** 総務省によると、全国的に空き家率が過去最高の13.5%と報道されている。合志市の現状と対応策は。



事務風景

**商工振興課長** 合志市の空き家率は熊本市レベルと同じく、14.3%と推測され、防災・防犯上の危険家屋の撤去促進策として「空き家管理条例」、中古住宅の利活用促進策として「空き家バンク制度」の制定が必要だと考えている。秋の臨時国会に提出予定の対策法案に従って具体的な対応を図っていきたい。

# 人権のまちづくりのしくみ

松井美津子 議員



**松井** ピロリ菌除菌治療で胃がん胃潰瘍などの予防になり、医療費の削減につながる。市民の健康を守る観点から特定検診の項目にピロリ菌検査の追加について。

**健康づくり推進課長** 胃や十二指腸潰瘍、慢性胃炎の方はピロリ菌除菌で改善するケースが多い。予防医療の観点から検討が必要である。

**松井** 土砂災害警戒区域とその区域について関係区長と関係住民への周知徹底と点検について。

**総務課長** 本市は急傾斜地崩壊重要危険箇所として32カ所位置づけている。指定区域の住民、行政区や消防団と連携して周知の準備中である。梅雨時に消防団幹部による災害危険箇所調査時に指定区域内に啓発チラシを配布し注意喚起を行っている。

**松井** 市民より、警戒区域のハザードマップの作成の要望について。

**総務課長** 来年度、土砂災害対策の最新データに基づくハザードマップを作成したい。

**松井** 避難所運営や、防災備蓄品の選定に女性の視点を生かしては。

**総務課長** 防災会議の中で女性の意見を踏まえて対応したい。

**松井** 人権教育について人の心の善性を引き出す教育について。

**教育長** 美しいものに感動する心、正義感、公正さ、人権を尊重する心の教育の推進を進めていく。

**松井** 人権のまちづくりの構想とその取り組みについて。

**教育長** 人権教育は、全庁的に全課が根底に据えて取り組む課題で、知識による啓発だけでなく生身の人の人の交流や参加体験型の研修を増やし「差別はおかしい」という市民の意識がまちづくりにつながる。

**松井** 危険ドラッグ対策について。

**総務課長** 防犯対策としての危険ドラッグに関する対策はしていない。



公明新聞より

# 子どもたちが健やかに育つために！

来海 恵子 議員



**来海** 今の教育にかけているのは日本古来からの精神教育で、親を敬ったり命を大切にする道徳教育はとても大事だと思います。市の現状と今一番子どもたちに教育以外で何がかけているのでしょうか。

**教育審議員** 道徳教育の重要性は言うまでもなく、基本的な生活習慣、自律性・生命尊重の3点を大事にする合志市の児童生徒に育てたいと思います。

**来海** 副読本は使われているのか。

**教育審議員** 児童生徒が興味関心を持ち、積極的に取り組むために、「熊本の心」を活用しています。

**来海** 学んだ道徳教育を生かすためにどのように取り組んでいるのか。

**教育審議員** 道徳の時間を核に、他教科や特別活動と組み合わせ1つのユニットとして学習しています。

**来海** 特別活動は有効だと考えます。合志中ではスマートフォンを使い方について生徒たちで話し合っています。上からの押し付けではなく、生徒たち

がテーマに沿って話し合い、ほぐし落とすところを見つけ、自主性を尊重する子に育ててください。提案ですが、地域全体を見守り隊と考える昼間は各小中学校、夜は警察に電話する連絡表を家庭に配布し、電話機の前に張ってもらったらいかがですか。学校は処罰ではなく実態を知ること、素早く対応することは大切です。地域の方々も、自分たちが子どもたちを守っているのだと防犯意識が高まると考えます。

**教育審議員** 各中学校の生徒指導ネットワークのメンバーの区長さんにお願ひしています。

**来海** ぜひ、総務課防災班と連携させて回覧板で回されて各家庭の電話機の前には張っていたらいいと思います。協力をお願いしてください。何事かあつてからでは遅いんです。



今日も元気に！

# 貴重な竜門ダムの水

松本 龍一 議員



**米の価格と稲作のしくみ**

**松本** 食生活の変化に伴い、米の消費が減ってきている。13年産は売れ残って在庫が増え、今年も過去にない米価の下落が見込まれる。新しい米政策は、飼料用の稲に補助金を出しているの、今後飼料用が増えるのではないのか。これに対して水が不足することはないのか。

**農政課長** 竜門ダムの水は、転作を3割と想定して、水田面積の7割に割り当てられているので、これを上回ることはできない。だから現在の水田面積を飼料用が主食用に置き換わる形で維持していきたい。今後、農家と転作や水の管理について協議していきたい。

**花き振興法のしくみ**

**松本** これまで花の生産者や花業界が切望してきた「花き振興法」がつけられたが、どのような法律なのか。また市として、どのような取り組みが考えられるか。

**農政課長** 燃油や生産資材の高騰に



かすみ草栽培の様子

**ワイヤーマネジメント**

**松本** ワイヤブルくんを着けるのみ貸し出しが行われているが、使用の基準や規定が必要ではないか。

**教育部長** いろいろな人が使うので、ワイヤブルくんのキャラクターを損なったり、子どもたちの夢を壊さないために基準や規定が必要である。今後検討していきたい。

加え、輸入の増加、若年層の花離れ等により花の生産・販売は厳しい状況にある。そのため今後国産のシェアを奪還し、輸出を増やし、また花の伝統文化の継承や花の需要促進を図ろうとするものである。市としても、生産者の研修や公共施設やイベント等での花の活用促進により、花の振興を図っていき